

庄内保育所の七草行事

庄内保育所

名和っ子
子育て支援

地域の人材を大切に
伝統的行事等を地域の方と共に

あすなる児童館

1月7日に七草行事として、鳥追いを
おこないました。まな板の上に春の
七草（せり、なずな、ごぎょう、はこ
べら、ほとけのざ、すずな、すずしろ）
を並べ、すりこぎとしゃもじを持って、
「唐土の鳥が日本の土地に渡らぬ先に
七草そろえてホーイホー」と歌いなが
ら『悪い病気や災難を追い払い、1年
間元気で過ごせますように』という願

いを込めて、子どもたちは元気よくま
な板をすりこぎとしゃもじでたたいて
いました。順番が待ちきれなくて「早
くしたいよー」という子どももありま
した。家庭で鳥追いをしている子は数
人しかいなく、ほとんどの子が保育所
でしかすることがありませんが、伝統
の行事として子どもたちに伝えていき
たいと思います。



「七草そろえてホ
ーイホー」みんな
一生懸命七草行事
に挑戦しました。



冬休みあすなる児童館クラブの行事
の中で、異文化に親しむ会や、七草行
事等をおこないました。

異文化に親しむ会では、海外派遣教
諭として、3年間パキスタンのカラチ
日本人学校に勤務されていた名和中学
校の見世先生に講師をしていただき、
パキスタンの国の服装や食物、生活や
文化等について話をしていただきました
。パキスタンの街並みや暮らし等ス
ライドでみせてもらった後、現地の服
や帽子を着用させてもらったり、シル
クの刺しゅうドレスや靴を実際に手に
とって感触を楽しんだり、子どもた
ちは嬉しそうでした。食べ物も紹介
してもらいましたが、タイ米のカレー
とヨーグルトで作

ったラッシーを頂
き、異国の食も味
わうことができ、
満喫できた子ども
たちでした。

また、七草行事
では、大塚の美甘



パキスタンの服を身に
まとして、にっこり



七草を前に話を聞いたよ

芳充さんが春の七草を採ってきてくだ
さり、鳥追いの始まりや願い、昔の子
どもの遊びや楽しみ等の話を聞きまし
た。実際に手にとつて観察し、「せり、
なずな・・・」と名前を覚えたりしま
した。しゃもじとすりこぎでまな板を
たたきながら、「唐土の鳥が・・・」と
歌も教えてもらい得意になって歌って
いました。その後、七草を近所のおば
あさんたちと一緒に細かく切つて、七
草粥を作り、みんなで収穫したさつま
芋の汁と一緒にいただきました。
このように、身近な人とのつながり
から、いろいろなことを学ぶ体験を大
切にし、地域の恵みを存分に子どもた
ちに味わって欲しいと感じました。